申請者名　　　　　　　　　　　　　　　　　.

(優先順位)

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 事業区分 | 主となる区分 |  |
| 関連する区分 |  |
| 総合５か年計画区分（※） | 主となる区分 | （※） |
| 関連する区分 | （※） |
| 事業タイプ | 　ソフト　／　ハード　／　ソフト・ハード　　（該当項目に○印を記入） |
| 重点テーマ |  |
| 実施箇所 |  |
| 実施期間 | 事業開始予定年月日　　　令和　　　年　　　月　　　日事業終了予定年月日　　　令和　　　年　　　月　　　日 |
| 事業概要 | ①事業目的（事業を行う背景・課題・必要性を記載すること。また、この事業が重点テーマに該当する旨を明確に記載すること。）②事業内容（モデル的で発展性のある事業である理由についても記載）（実施の時期、場所、規模、方法等について具体的に記載すること。また、重点テーマに該当する場合は、その内容も具体的に記載すること。）③事業効果（可能な限り数値化すること）（①の事業目的に対応した課題がどのように解消されるか記載すること。）④広報表示（長野県 地域発 元気づくり支援金事業である旨の表示）（表示場所、内容等について具体的に表示方法を記載すること。）⑤特記事項（合意形成、諸手続、住民の参画等、特に説明すべき事項を記載）（関係者との合意形成や関係法令等の手続きの状況、その他アピールポイント等を記載すること。） |

※総合５か年計画区分欄は、地域振興局で記載します。

◆実施内容別事業費内訳

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 内容 | 積算（説明） | 事業費a | 対象経費b | 補助率 | 支援金基本額c（ｂ×補助率） |
| ソフト事業 |  |  |  | 円 | 円 |  |  |
|  |  |  | 円 | 円 |
| 小　計 | 円 | 円 |  | ,000円 |
| ハード事業 |  |  |  | 円 | 円 |  |  |
|  |  |  | 円 | 円 |
| 小　計 | 円 | 円 |  | ,000円 |
| 合　計 | (A)円 | (B)円 |  | (C),000円 |

※市町村等の事業は、対象経費(b)は特定財源を控除した後の額を記載する。（特定財源を控除する内容が未定の場合は暫定的に振り分けること。）

※支援金基本額小計欄は千円未満切り捨てとする。

◆特定財源内訳

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 特定財源 | 説　明 | 金　額 |
| 地方債 |  | 円 |
| 分担金・負担金・寄付金 |  | 円 |
| 事業収入 |  | 円 |
| 助成金 |  | 円 |
| 補助金 | 補助金名： | 円 |
| 合　計 | （D）　　　　 円 |

◆支援金要望（申請）額

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 市町村等 | 総事業費 A | 対象経費 B | 支援金基本額 C  | 支援金要望（申請）額 |
| 円 | 円 | ,000円 | ,000円 |
| 公共的団体等 | 総事業費 A | 支援金対象経費 B | 支援金基本額 C |  |
| 円 | 円 | ,000円 |  |
| 特定財源 D | 自己財源E(A-D) | 支援金要望（申請）額（CとEのいずれか少ない額） |
| 円 | 円 | ,000円 |

※公共的団体等の支援金要望額は、支援金基本額(C)と自己財源(E)を比較していずれか少ない額とし、千円未満切り捨てとする。

（添付書類）

１　事業計画図書（位置図、見取図、設計図、設計書等）　２　公共的団体等の規約（会則）

３　予算書　　４　その他地域振興局長が必要と認める書類

※事業内容、事業費内訳等については別紙（様式任意）添付での対応も可